

## 福井市環境推進会議 平成25年度事業報告

### 1 会議

総会及び理事会

5月13日	<p><b>第1回理事会</b>（出席：16名）</p> <p>総会（同日開催）の提出議案について協議 議事</p> <p>第1号議案 要綱の改正について（案） 第2号議案 役員信任について 第3号議案 平成24年度事業報告について 第4号議案 平成24年度収支決算報告について 第5号議案 平成25年度事業計画（案）について 第6号議案 平成25年度収支予算（案）について</p> <p>*審議の結果、全ての議案の総会提出について承認</p>
	<p><b>総会</b>（出席：44名）</p> <p>1 基調講演 演題「トヨタの森の経緯と取り組み」 講師 ・住友林業緑化株式会社 環境緑化事業部 東海営業部長 伊藤俊哉 氏 ・トヨタ自動車株式会社 社会貢献推進部 環境・社会活動グループ主幹 南出雅彦 氏</p> <p>2 議事</p> <p>第1号議案 要綱の改正について（案） 第2号議案 役員信任について 第3号議案 平成24年度事業報告について 第4号議案 平成24年度収支決算報告について 第5号議案 平成25年度事業計画（案）について 第6号議案 平成25年度収支予算（案）について</p> <p>*審議の結果、全ての議案について承認 （意見等）</p> <p>・「足羽三山の自然保護・再生事業」の予算（32千円）が少ないのでは？ →総務費等からの繰り入れも検討しながら、柔軟に対応したい。</p> <p>*第2回理事会において当該事業の予算を修正 （総務費より当該事業に繰入し、132千円に増額）</p>
10月11日	<p><b>第2回理事会</b>（出席：14名）</p> <p>議事</p> <p>第1号議案 平成25年度事業中間報告について 第2号議案 平成25年度中間収支決算について 第3号議案 平成25年度修正収支予算（案）について 第4号議案 平成26年度事業計画（案）について 第5号議案 平成26年度収支予算（案）について</p>

	<p>*審議の結果、全ての議案について承認 (意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境フェア（環境展）の開催時期を定着させた方が良いのでは？ →25年度は SATOYAMA 国際会議に併せて8月開催としたが、次年度以降は10月もしくは11月の開催とする。</li> </ul>
<p>(平成26年) 2月17日</p>	<p><b>第3回理事会</b>（出席：14名） 議事</p> <p>第1号議案 総会提出議案について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成25年度事業報告について</li> <li>(2) 平成25年度収支決算（見込）について</li> <li>(3) 平成26年度事業計画（案）について</li> <li>(4) 平成26年度収支予算（案）について</li> </ol> <p>第2号議案 組織体制について</p> <p>*審議の結果、全ての議案について承認 (意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルシェア社会実験終了後の事業化に向け、取り組んでいくべきである。 →事業化について、環境分野と交通分野のいずれが担当すべきかを明らかにするのも社会実験の目的である。事業の有効性が確認できれば、本格運用に向けて協議する。</li> <li>・福井市環境パートナーシップ会議と推進会議の事業が重複している部分が多い。運営面や予算等が効率的かつ効果的となるため、推進会議と協働できる面があるのではないか？ →今後の体制について、26年度の理事会で協議していきたい。</li> </ul>

## 2 部会及び事業

### 【自然創造部会】

#### (1) 部会の開催状況

7月23日	<p><b>第1回部会</b>（出席：8名）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・足羽三山の竹林伐採及び福井市環境展について協議</li> </ul>
9月30日	<p><b>第2回部会</b>（出席：10名）</p> <p>(次の3点について協議)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福井市の優れた自然パンフレット作成について</li> <li>・足羽三山のゾーンニング、自然環境調査の進め方について</li> <li>・平成26年度事業案について</li> </ul>
<p>(平成26年) 1月24日</p>	<p><b>第3回部会</b>（出席：8名）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福井市の優れた自然パンフレット内容について及び足羽三山の自然環境調査について協議</li> </ul>

(2) 事業の実施状況

事業名	足羽三山の自然保護・再生事業
内容	<p>◇「足羽三山の SATOYAMA を守る会」発足（7月30日）</p> <p>足羽三山の豊かな生態系を守る目的で、趣旨に賛同する企業、市民団体、行政の11団体で結成。竹林の伐採や雑木林の整備を行う。</p>
	<p>◇竹のおもちゃ作り教室</p> <p>足羽山で伐採した竹を利用して、竹馬や水鉄砲を作るとともに、足羽三山の竹林の現状について学習した。</p> <p>日 時： 9月8日（日）</p> <p>場 所： 自然史博物館</p> <p>参加者： 親子31名</p>
	<p>◇「SATOYAMA 国際会議 2013 in ふくい」ポスターセッション参加</p> <p>・9月13日～14日の間、「SATOYAMA 国際会議 2013 in ふくい」ポスターセッションに、自然創造部会及び足羽三山の SATOYAMA を守る会が参加した。</p>
	<p>◇足羽三山の竹林伐採</p> <p>足羽三山の SATOYAMA を守る会と連携して、放置されている足羽三山の竹林や雑木林を伐採した。</p> <p>日 時：10月26日（土）</p> <p>場 所：足羽山・八幡山</p> <p>参加者：足羽三山の SATOYAMA を守る会、福井市環境推進会議、市民団体、事業者、ボランティア等 約80名</p>

事業名	福井市環境展
内容	<p>ビオトープ学習会、川流れ体験、里山ウォーク等、各種体験セミナーをはじめ、来場者にイノシシ鍋を振る舞うなど、「SATOYAMA 国際会議 2013 in ふくい」の開催に合わせて、里地里山の素晴らしさ、重要性、問題点について考える催しを実施した。</p> <p>日 時： 8月25日（日）</p> <p>場 所： 一乗あさくら水の駅</p> <p>テーマ： 里地里山での自然とのふれあい</p> <p>内 容： イノシシ鍋振る舞い</p> <p>市民団体、企業等ブース出展</p> <p>電気自動車、電気バス、ふくチャリ試乗体験</p> <p>各種体験セミナー、エコキャンドルナイト など</p> <p>来場者数：一般市民 約1,000人</p> <p>(同時開催：越前朝倉戦国まつり、越前朝倉万灯夜)</p>

事業名	「守り伝えたい福井市の優れた自然パンフレット」の作成
内容	自然創造部会において市内の自然環境調査を行った結果をもとに、みどころ等を紹介したパンフレット（1000部）を作成。次世代に引き継ぐべき優れた自然について広く市民に広報するとともに、小中学校や公民館に配布し、自然環境学習に活用する。

## 【エネルギー・資源部会】

### (1) 部会の開催状況

7月16日	第1回部会（出席：11名） 部会の目的と今後の方向性について協議 （具体的な事業として、次の3点について協議） ・コンバートEV関連の取組み ・省エネ建築（屋上緑化等）関連の取組み ・サイクルシェア社会実験の実施状況
8月27日	第2回部会（出席：11名） ・東安居小学校の緑のカーテンを視察し、緑化と水利用をテーマとした事業化の可能性について検討 ・EV関連の交流事業や平成26年度事業方針について協議
（平成26年） 1月21日	第3回部会（出席：8名） ・環境に関わる企業や団体のネットワーク組織のあり方、形態、テーマについて議論 ・平成25年度事業として3月に、環境・エネルギー技術を活かした農業活性化に関するシンポジウムを開催することを決定

### (2) 事業の実施状況

事業名	サイクルシェア社会実験事業
内容	自動車に過度に依存しない低炭素まちづくりを進めるため、市中心部において11箇所の貸出拠点を設け、電動アシスト自転車を使ったサイクルシェア社会実験を実施した。 貸出拠点：ホテル（9箇所）、バスチケットセンター、 福井市まちづくりセンター 利用者数：2,440人（5月～3月）日平均7.3人 利用状況：最大 8月（424人）、最小 12月（83人） 主な利用者層：20代～40代の男性、観光や業務で利用

	<p>利用者の感想：電動で価格が安く使いやすい。          ホテルロビーにあり、気軽に使える。          自転車台数が少ない。          24時間借りられると良い。</p>
--	--

事業名	環境産業創出事業
内容	<p>◇環境産業交流会の開催            大阪府で取り組まれているE Vの普及促進を通じた産業振興について、実際に様々な用途のE V開発に取り組む企業を交え勉強するバスツアーを実施した。            日 時：平成25年11月13日（水）            場 所：大阪府豊中市            内 容：大阪E Vアクションプログラムについて            大阪産E V開発プロジェクトについて            参加者：自動車整備等関連企業、福井市環境推進会議会員、29名</p>
	<p>◇環境・エネルギーと調和した農業活性化に関するシンポジウムの開催            農業機械の効率化や再生可能エネルギーの活用など、環境・エネルギー技術を生かした農業の活性化について、事例紹介やパネルディスカッションを通じて、今後の福井における方向性も含めて考えるシンポジウムを開催する。            日 時：平成26年3月28日（金） 15：00～16：50            場 所：アオッサ6階 研修室601A・B            内 容：基調講演「電動トラクターと今後の展望」            井関農機株式会社 メカトロ技術部部长 大下 淳一 氏            パネルディスカッション            参加者：関連企業、市民団体、一般市民、73名</p>